



～ 第1回縦割り活動 ～

6月16日（火）に今年度1回目の縦割り活動「なかよし交流」を行いました。これは、異学年児童との交流を通して、仲間とのつながりを深めることを目的としています。1回目の今回は、体育館で前もって決めたグループごとに集まりました。グループはフルーツの名前になっていて、全部で16のグループがあります。「いちご」「みかん」「バナナ」「ぶどう」などの定番から「パイン」「ブルーベリー」「レモン」なども絞り出しての16種類。それぞれのグループには、1年生から6年生まで15人から16人で構成されています。まずは自己紹介をして、それから次の日のサントイムに、グループで何をして遊ぶのか、高学年児童が話し合いを進めて決めました。

そして、翌日のサントイム。それぞれのグループで決めておいた集合場所に集まりました。迷子になるような子もおらず、グループごとに決めた遊びが始まりました。体育館では「ドッジボール」。低学年の子どもに合わせてちゃんと柔らかいボールを使っています。語らいの広場では、「ハンカチ落とし」が始まりました。運動場ではドッジボールも人気ですが、「おにごっこ」や「ドロケイ」をして遊ぶグループもありました。多目的教室では「宝探し」をして遊んでいました。

高学年の子ども達は、下級生が楽しめるようにと考え、準備し、優しく、思いやりのある言葉かけや行動が見られました。そして、テキパキと集団をまとめる姿や足の速いお兄さん、お姉さんを見て、「かっこいい!」「自分もあんな6年生になりたい!」という低学年にとってのロールモデルになったはずです。同学年だけの「横のつながり」だけでなく、異学年の「縦のつながり」が加わることで、子どもたちの人間関係がぐぐっと豊かになっていくことを期待して、これからの縦割り活動「なかよし交流」もみんなで楽しみたいと思います。

西神吉っ子の一コマ



ピッカリ!
ピッカリ!

